

小牧市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (29年1月1日)	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参考) 27年度の人件費率
28年度	人 153,471	千円 49,353,049	千円 2,061,274	千円 7,138,947	% 14.5	% 14.1

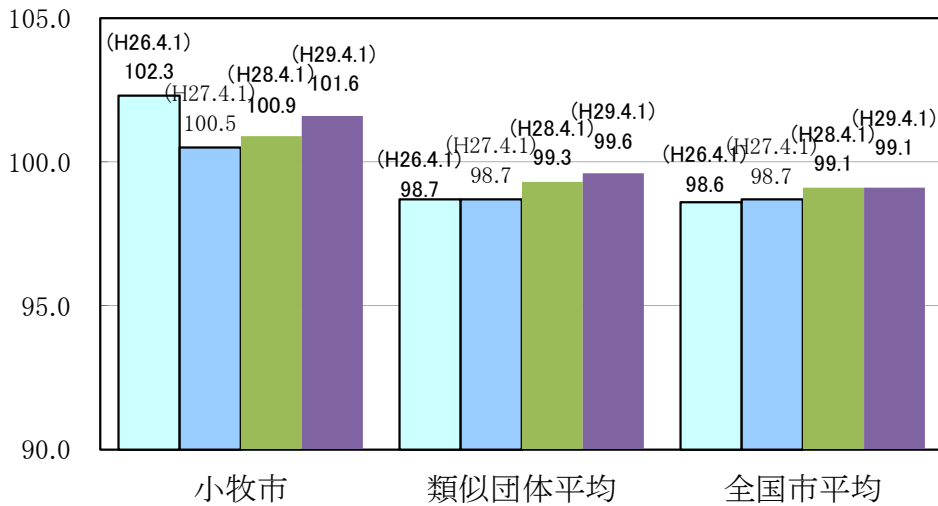
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
28年度	人 890	千円 3,200,140	千円 776,290	千円 1,281,879	千円 5,258,309	千円 5,908	千円 6,197

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、28年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には該当職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況

(例)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給与月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職棒給表（一）適用職員の棒給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※29年4月1日のラスパイレス指数が①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合については、その理由及び改善の見込み

優秀な人材確保を図るため、近隣市との均衡を図り初任給を国より高く設定している。
 今後も国や他の自治体の動向を注視し、適正な給与水準の維持に努める。

(4) 給与改定の状況

①月例給

区分	人事委員会の勧告				給与改定率	(参考) 国の改定率
	民間給与 A	公務員給与 B	較差 A-B	勧告 (改定率)		
28年度	円	円	円	%	%	%
	-	-	-	-	-	-

(注)「民間給与」、「公務員給与」は、人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラスパイレス比較した平給与月額である。

②特別給(期末・勤勉手当)

区分	人事委員会の勧告				年間支給月数	(参考) 国の年間 支給月数
	民間の支給割合 A	公務員の支給月 B	較差 A-B	勧告 (改定月数)		
28年度	月	月	月	月	月	月
	-	-	-	-	-	-

(注)「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合、「公務員の支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

①給与表の見直し

[実施] 未実施]

実施内容(平均引き下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には、その理由)

平成27年4月より平均1.8%引き下げ実施。平成30年3月31日まで経過措置有り。

②地域手当の見直し

実施内容

国基準支給割合:3% 小牧市:6%
近隣市の支給割合に準じて、平成27年4月1日より見直し。段階的に支給割合を引き上げることとし、平成27年4月1日時点は4%、給与改定後は平成27年4月に遡及し5%を支給。平成28年4月より6%を支給。

③その他の見直し内容

単身赴任手当(基礎額を30,000円、加算額の限度額を70,000円に引き上げ)

(6) 特記事項

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(29年4月1日現在)

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
小牧市	39.6 歳	314,446 円	391,269 円	363,034 円
愛知県	42.0 歳	326,313 円	431,486 円	384,631 円
国	43.6 歳	330,531 円	410,719 円	- 円
類似団体	42.0 歳	322,453 円	412,012 円	367,503 円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
小牧市	53.6 歳	46 人	296,537 円	333,538 円	320,652 円	-	-	-	-
うち用務員等	54.6 歳	37 人	291,300 円	317,034 円	311,684 円	用務員	55.1 歳	207,300 円	1.53
うち清掃職員	49.5 歳	9 人	318,067 円	401,391 円	357,520 円	廃棄物処理業従業員	45.7 歳	293,000 円	1.37
愛知県	52.9 歳	300 人	323,481 円	388,055 円	368,413 円	-	-	-	-
国	50.6 歳	2,722 人	286,833 円	-	328,360 円	-	-	-	-
類似団体	49.2 歳	87 人	303,881 円	348,116 円	326,630 円	-	-	-	-

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
小牧市	-	-	-
うち用務員等	5,140,834 円	2,818,600 円	1.82
うち清掃職員	6,322,111 円	4,023,000 円	1.57

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成26～28年の3ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員 (C)」及び「民間 (D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(注) 1 「平均給料月額」とは、29年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

3 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額(国比較ベース)」の括弧書きは、給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値(減額前)である。

(2) 職員の初任給の状況 (29年4月1日現在)

区 分		小 牧 市	愛 知 県	国
一般行政職	大 学 卒	184,800 円	185,700 円	178,200 円
	高 校 卒	150,500 円	151,200 円	146,100 円
技能労務職		144,700～218,000 円	128,500～140,100 円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (29年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大 学 卒	264,460 円	361,856 円	404,354 円	433,508 円
	高 校 卒	215,750 円	— 円	364,383 円	—
技能労務職	高 校 卒	—	—	—	—
	中 学 卒	—	304,343 円	319,540 円	—

※該当職員が2名以下のため、経験年数を以下のとおり置き換えて掲載。

一般行政職高校卒の「経験年数10年」は「経験年数8年」のもの

技能労務職中学卒の「経験年数25年」は「経験年数23年」のもの

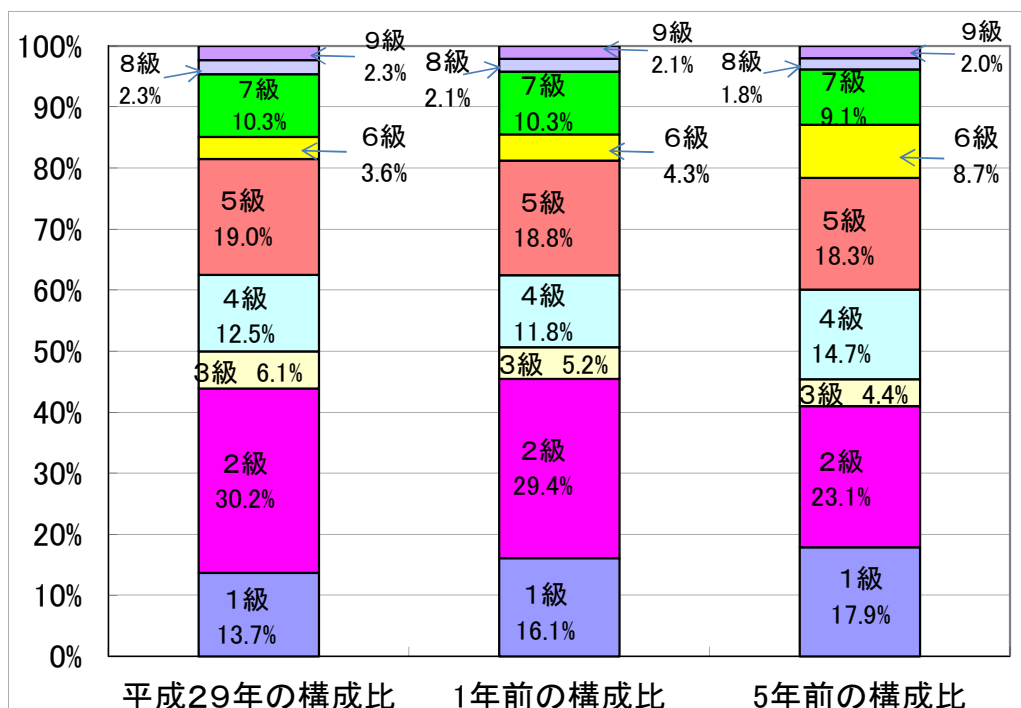
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況 (29年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
9級	部長	12人	2.3%	457,600円	526,700円
8級	次長	12人	2.3%	407,300円	467,800円
7級	課長	54人	10.3%	361,800円	444,100円
6級	課長補佐	19人	3.6%	317,700円	409,400円
5級	係長	100人	19.0%	287,100円	392,200円
4級	主査	66人	12.5%	261,100円	380,200円
3級	主任	32人	6.1%	227,900円	349,200円
2級	主事・技師	159人	30.2%	191,700円	303,400円
1級	主事・主事補・技師・技師補	72人	13.7%	141,600円	246,600円

(注) 1 小牧市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成29年度中における運用	小牧市		国	
	管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位及び下位の成績率も適用			○	○
標準に加え、上位の成績率も適用	○	○		
標準に加え、下位の成績率も適用				
標準の成績率のみ適用				
ロ 人事評価を実施していない				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

小 牧 市	愛 知 県	国
1人当たり平均支給額(28年度) 1,412 千円	1人当たり平均支給額(28年度) 1,771 千円	—
(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45)月分 (0.80)月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45)月分 (0.80)月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45)月分 (0.85)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3～20% ・管理職加算 4～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

平成29年度中における運用	小牧市		国	
	管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位及び下位の成績率も適用	○	○	○	○
標準に加え、上位の成績率も適用				
標準に加え、下位の成績率も適用				
標準の成績率のみ適用				
ロ 人事評価を実施していない				

(2) 退職手当(29年4月1日現在)

小 牧 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
勤続35年	41.325 月分	49.59 月分	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2～45%加算)	
1人当たり平均支給額	2,721 千円	17,810 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、28年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		219,493 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		221 千円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
小牧市(医療職、医師等以外)	6 %	1,001 人	3 %

(4) 特殊勤務手当 (29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		8,655 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		21,529 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)		40.6 %		
手当の種類(手当数)		6		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成28年度決算)	左記職員に対する 支給単価
税務手当	税務職員	市税等の滞納徴収の外勤事務に従事した場合ほか	256 千円	日額300円以内
危険手当	消防職員	救急業務等の緊急収容業務及び消火活動等に出勤したとき	6,411 千円	1回につき700円以内
	環境対策課職員	公害調査立入検査業務に従事	0 千円	日額300円以内
防疫作業手当	保健センター職員	1・2類感染症の病原体が付着した物件又は付着の危険がある物件の処理作業に従事	0 千円	日額300円以内
福祉手当	福祉課生活保護係職員	福祉現業業務に従事したときほか	176 千円	月額2,500円以内。ただし、月の従事日数により100%、70%、40%の割落しあり。
衛生手当	清掃業務職員	塵芥の収集、運搬又は整理に関する業務及び汚水処理業務に従事	1,596 千円	日額700円以内
用地交渉手当	区画整理課職員	公用又は公共の用に供する土地取得に伴う斤外交渉業務に従事	216 千円	日額300円以内

※資格手当は平成28年度より廃止

(5) 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	216,390 千円
職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	288 千円
支給実績(27年度決算)	234,275 千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	330 千円

(6) その他の手当 (29年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (28年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (28年度決算)
扶養手当	配偶者10,000円、子8,000円その他1人につき各6,500円を支給。(職員に配偶者がいない場合は子10,000円、子以外9,000円。満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算。)	同じ		98,381 千円	245,953 円
住居手当	・12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給 ・市外居住者は1/2の額を支給	同じ		44,501 千円	273,011 円
通勤手当	・交通機関利用者 最高50,000円まで支給 ・6箇月定期券等の価額による一括支給 ・交通用具利用者 距離に応じて、2,000円から最高24,500円まで支給	一部異なる	・交通機関利用者 最高55,000円まで支給	45,564 千円	54,699 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に職責に応じ31,700円～175,800円支給			129,493 千円	893,056 円
休日勤務手当	勤務を要しない日(祝日法による休日等及び年末年始の休日等)において、正規の勤務時間中に勤務を命ぜられた職員に対し、その間の勤務した全時間について、勤務1時間当たりの給与額に125%から150%を乗じた額を支給	同じ		41,394 千円	386,863 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務を命ぜられた職員に対し、その間に勤務した全時間について、勤務1時間当たりの給与額に25%を乗じた額を支給	同じ		15,977 千円	143,933 円

5 特別職の報酬等の状況（29年4月1日現在）

区 分		給 料		月 額		等
給 料	市 長	1,075,000 円	(円)	(参考)類似団体における最高/最低額		
	副 市 長	883,000 円		1,075,000 円 / 850,000 円	883,000 円 / 752,000 円	
報 酬	議 長	596,000 円	(円)	648,000 円 / 520,000 円		
	副 議 長	534,000 円		581,000 円 / 456,000 円		
	議 員	504,000 円		562,000 円 / 420,000 円		
期 末 手 当	市 長	(28年度支給割合)		3.25 月分		
	副 市 長	(28年度支給割合)		3.25 月分		
退 職 手 当	市 区 町 村 長	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)	
	副 市 区 町 村 長	1,075,000 × 在職年数 × 5.5		2,365 万円	任期毎	
備 考	小牧市長等の退職手当の特例に関する条則に基づき、上記の退職手当の50%削減					

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

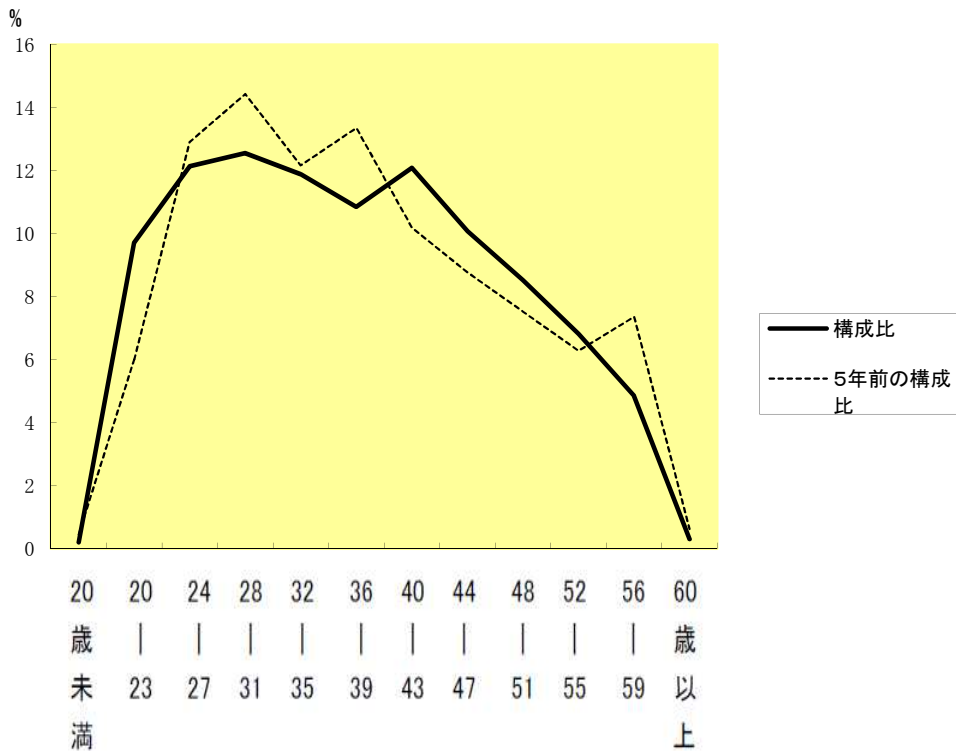
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
区 分		平成28年	平成29年			
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議会	7	7	0	業務増に伴う職員配置による増 業務体制強化による増
		総務	147	150	3	
		税務	50	52	2	
		労働	1	1	0	
		農林水産	11	11	0	
		商工	24	24	0	
		土木	87	86	△1	
		民生	275	272	△3	
	衛生	56	57	1	職員欠員補充	
	計	658	660	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 43.00 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 47.47 人)	
教育部門	83	83	0			
消防部門	149	150	1	採用平準化のための増		
小 計	890	893	3	<参考> 人口1万人当たり職員数 58.19 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 65.43 人)		
公 営 企 業 計 等 部 門	病院	934	952	18	診療体制の充実による増	
	水道	31	30	△1	職員欠員不補充	
	下水道	21	21	0		
	その他	40	40	0		
	小 計	1,026	1,043	17		
合計	1,916	1,936	20	<参考> 人口1万人当たり職員数 126.15 人		

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
 2 []内は、条約定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (29年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	計
		23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	4人	188人	235人	243人	230人	210人	234人	195人	165人	132人	94人	6人	1,936人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門	年度	24年	25年	26年	27年	28年	29年	過去5年間の増減数(率)
一般行政		659	660	652	647	658	660	1 (100.2%)
教育		109	105	99	101	83	83	△ 26 (76.1%)
消防		147	147	147	147	149	150	3 (102.0%)
普通会計計		915	912	898	895	890	893	△ 22 (97.6%)
公営企業等会計等		854	905	950	1,002	1,026	1,043	189 (122.1%)
総合計		1,769	1,817	1,848	1,897	1,916	1,936	167 (109.4%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 27年度の総費用に占 める職員給与費比率
28年度	千円 2,649,095	千円 299,738	千円 222,478	% 8.4	% 8.2

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
28年度	人 37	千円 135,884	千円 30,084	千円 54,063	千円 220,031	千円 5,947	千円 6,166

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、28年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (29年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
小牧市水道事業	43.9 歳	347,072 円	524,782 円
団 体 平 均	44.4 歳	343,701 円	513,093 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

小牧市水道事業		小牧市(一般行政職)	
1人当たり平均支給額(28年度) 1,319 千円		1人当たり平均支給額(28年度) 1,412 千円	
(28年度支給割合)		(28年度支給割合)	
期末手当 2.60 月分 (1.45)月分	勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分	期末手当 2.60 月分 (1.45)月分	勤勉手当 1.70 月分 (0.80)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (29年4月1日現在)

小牧市水道事業		小牧市(一般行政職)	
(支給率)	自己都合 勸奨・定年	(支給率)	自己都合 勸奨・定年
勤続20年	20.445 月分 25.55625 月分	勤続20年	20.445 月分 25.55625 月分
勤続25年	29.145 月分 34.5825 月分	勤続25年	29.145 月分 34.5825 月分
勤続35年	41.325 月分 49.59 月分	勤続35年	41.325 月分 49.59 月分
最高限度額	49.59 月分 49.59 月分	最高限度額	49.59 月分 49.59 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)
1人当たり平均支給額	- 千円 17,973 千円	1人当たり平均支給額	2,721 千円 17,810 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、28年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		8,732 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		223,899 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
小 牧 市	6 %	39 人	6 %

エ 特殊勤務手当 (29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		146 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		5,207 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)		71.8 %		
手当の種類(手当数)		4		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成28年度決算)	左記職員に対する 支給単価
危険手当	水道課職員	塩素滅菌業務等に従事	109 千円	月額2,000円以内。 ただし、月の従事日 数により100%、7 0%、40%の割落し あり。
非常出勤手当	水道課職員	水道施設の事故処理で 時間外に作業に従事	11 千円	1回につき500円以内
滞納整理手当	料金課職員	水道料金等の滞納整理 業務に従事	7 千円	日額300円以内
停水処分手当	料金課職員	給水停止処分の業務に 従事	19 千円	日額300円以内

オ 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	6,785 千円
職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	212 千円
支給実績(27年度決算)	7,233 千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	233 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当 (29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (28年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (28年度決算)
扶養手当	配偶者10,000円、子8,000円その他1人につき各6,500円を支給。(職員に配偶者がいない場合は子10,000円、子以外9,000円。満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算。)	同じ		4,754 千円	237,700 円
住居手当	・12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給 ・市外居住者は1/2の額を支給	同じ		924 千円	184,800 円
通勤手当	・交通機関利用者 最高50,000円まで支給 ・6箇月定期券等の価額による支給 ・交通用具利用者 距離に応じて、2,000円から最高24,500円まで支給	同じ		2,765 千円	70,909 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に職責に応じ62,300円～104,200円支給	同じ		4,899 千円	979,680 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務を命ぜられた職員に対し、その間に勤務した全時間について、勤務1時間当たりの給与額に25%を乗じた額を支給	同じ		1,079 千円	179,835 円

(2) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 27年度の総費用に占 める職員給与費比率
28年度	千円 20,065,489	千円 162,974	千円 9,151,262	% 45.6	% 44.3

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
28年度	人 904	千円 3,152,374	千円 1,809,356	千円 1,268,911	千円 6,230,641	千円 6,892	千円 6,848

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、28年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (29年4月1日現在)

ア. 行政職

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
小牧市病院事業	37.2 歳	318,493 円	518,832 円
団 体 平 均	42.9 歳	324,557 円	496,432 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

イ. 医師・歯科医師職

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
小牧市病院事業	41.4 歳	567,898 円	1,399,725 円
団 体 平 均	44.8 歳	569,413 円	1,403,813 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

ウ. 看護・保健職

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
小牧市病院事業	35.1 歳	297,438 円	464,238 円
団 体 平 均	39.2 歳	291,151 円	461,749 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

小牧市病院事業		小牧市(一般行政職)	
1人当たり平均支給額(28年度)	1,358 千円	1人当たり平均支給額(28年度)	1,412 千円
(28年度支給割合)		(28年度支給割合)	
期末手当	2.60 月分	期末手当	2.60 月分
勤勉手当	1.70 月分	勤勉手当	1.70 月分
(1.45)月分	(0.80)月分	(1.45)月分	(0.80)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	
・役職加算 5~20%		・役職加算 5~20%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (29年4月1日現在)

小牧市病院事業				小牧市(一般行政職)			
(支給率)	自己都合	勸奨・定年		(支給率)	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分		勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分	
勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分		勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分	
勤続35年	41.325 月分	49.59 月分		勤続35年	41.325 月分	49.59 月分	
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分		最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)			その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		
1人当たり平均支給額	1,431 千円	19,502 千円		1人当たり平均支給額	2,721 千円	17,810 千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、28年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		264,707 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		281,604 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
小牧市(行政職)	6 %	55 人	6 %
小牧市(医療職)	6 %	779 人	- %
小牧市(医師等)	16.0 %	106 人	- %

(注)医師等とは医師及び歯科医師である。

エ 特殊勤務手当 (29年4月1日現在)

支給実績(28年度決算)		869,589 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		989,294 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)		93.5 %		
手当の種類(手当数)		4		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成28年度決算)	左記職員に対する 支給単価
危険手当	医師 看護師 臨床検査技師 放射線技師	レントゲン機具操作業務 に従事	851 千円	1日100円以内
		病理研究・感染症病原 体検査業務に従事	829 千円	1日100円以内
		ドクターカー出勤に従事	105 千円	出勤1回150円 緊急搬送1回500円
医務手当	医療職	病院業務に従事	546,681 千円	診療収入(材料費、 室料差額を除く。)の 6%以内
夜間看護手当	病棟勤務の助産師、看護 師、准看護師	病棟勤務の深夜看護等 の業務に従事	173,865 千円	1回3,200円 又は9,000円
三次医療従事 手当	医療職	三次医療に従事	147,258 千円	1回3,000円~ 93,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績（28年度決算）	344,508 千円
職員1人当たり平均支給年額（28年度決算）	409 千円
支給実績（27年度決算）	402,684 千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	477 千円

カ その他の手当（29年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績（28年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（28年度決算）
扶養手当	配偶者13,000円、その他1人につき各6,500円を支給。（職員に配偶者がいない場合はそのうち1人は11,000円。満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算。）	同じ		62,464 千円	210,316 円
住居手当	・12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給 ・医療職について、市外居住者1/2支給を適用しない	同じ		74,295 千円	269,184 円
通勤手当	・交通機関利用者 最高50,000円まで支給 ・6箇月定期券等の価額による支給 ・交通用具利用者 距離に応じて、2,000円から最高24,500円まで支給	同じ		45,915 千円	63,069 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に職責に応じ62,300円～104,200円支給	同じ		100,799 千円	988,218 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務を命ぜられた職員に対し、その間に勤務した全時間について、勤務1時間当たりの給与額に25%を乗じた額を支給	同じ		61,403 千円	127,923 円